



豊島区に住み育て仕事をする
～女性に優しい豊島区を目指して～

Community5

としまの街づくり Community5

豊島区に住み育て仕事をする ～女性に優しい豊島区を目指して～

Community5 (5名)

- 有里真穂: NPO法人 椎の美スポーツクラブ書記・東長崎在住・1児の母
加藤直美: 豊島区民社会福祉協議会勤務・在勤・1児の母
新谷百合子: 帝京平成大学ヒューマンケア学部・在学
高田宜子: 聖和建设(株)勤務・在勤
四元千佐子: (株)ゼネット マネージャ・在勤・2児の母

女性が長く暮らしたい街に求められるものは・・・

～100人女子会・社内アンケート・街頭インタビューより
別紙調査資料参照

- ・子育ての孤独を解消できる相談場所が欲しい
- ・子どもを安心して預ける場が欲しい
- ・充電期間として無理なく社会とつながりたい
- ・家賃の安い環境の良いところに住みたい
- ・子育て時期のキャリアを中断したくない
- ・スモールチャレンジの場が欲しい
- ・自分の時間・自分なりの何かを表現したい



女性が住みやすい街といっても・・・

3つのキーワード

低家賃
の所

学びた
い

安全な
所

住む

夢の実
現

子育て
したい

F1世代の女性はひとくくりではない！

子供の
遊ぶ場

育てる

働く

働きた
い

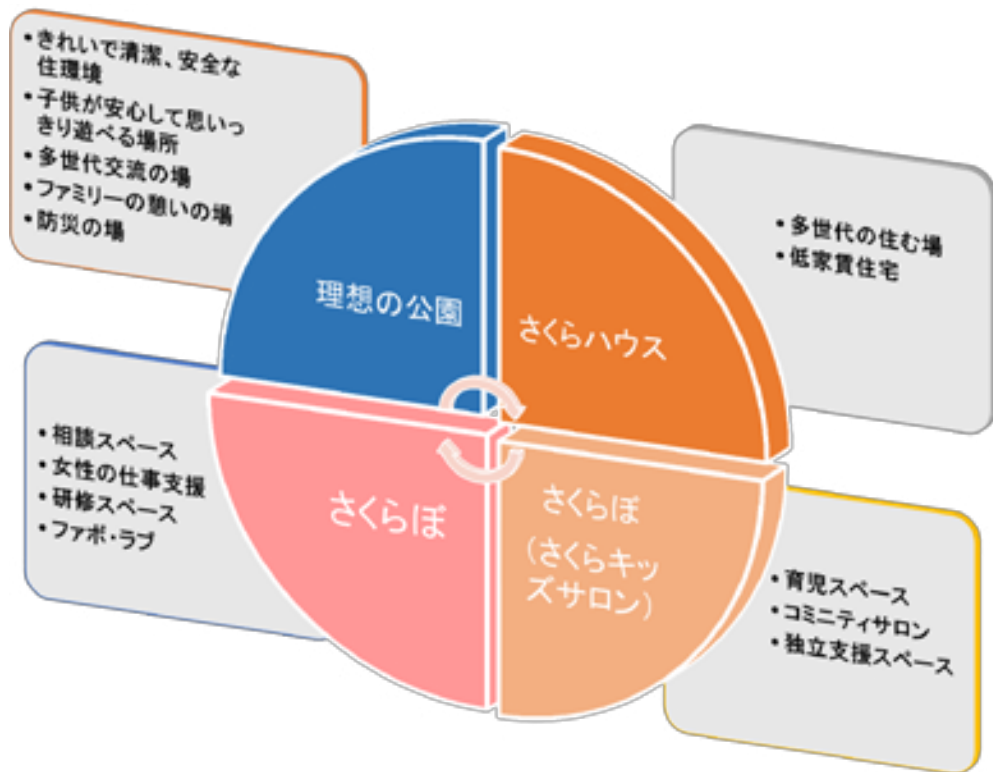
豊島区女性徹底サポート宣言！！

提案

としまブランド刷新チームとのコラボ

さくらぼプロジェクト

さくらぼプロジェクト 街づくり提案の全体構想



さくらぼ：女性のワーキングサポート

1. 相談窓口：当番制

女性の仕事と暮らしの相談窓口 (CSW)
 起業・就業・子育て・介護
 ⇒ 豊島区の頭在してる保育士、看護婦の雇用

2. 就業支援

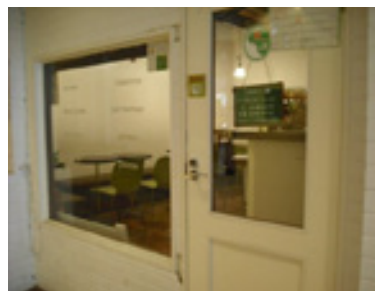
地元企業への紹介・ジョブカフェ
 ワークステーション：テレワーク支援・パート

3. 女性のスキルUP・学びの場

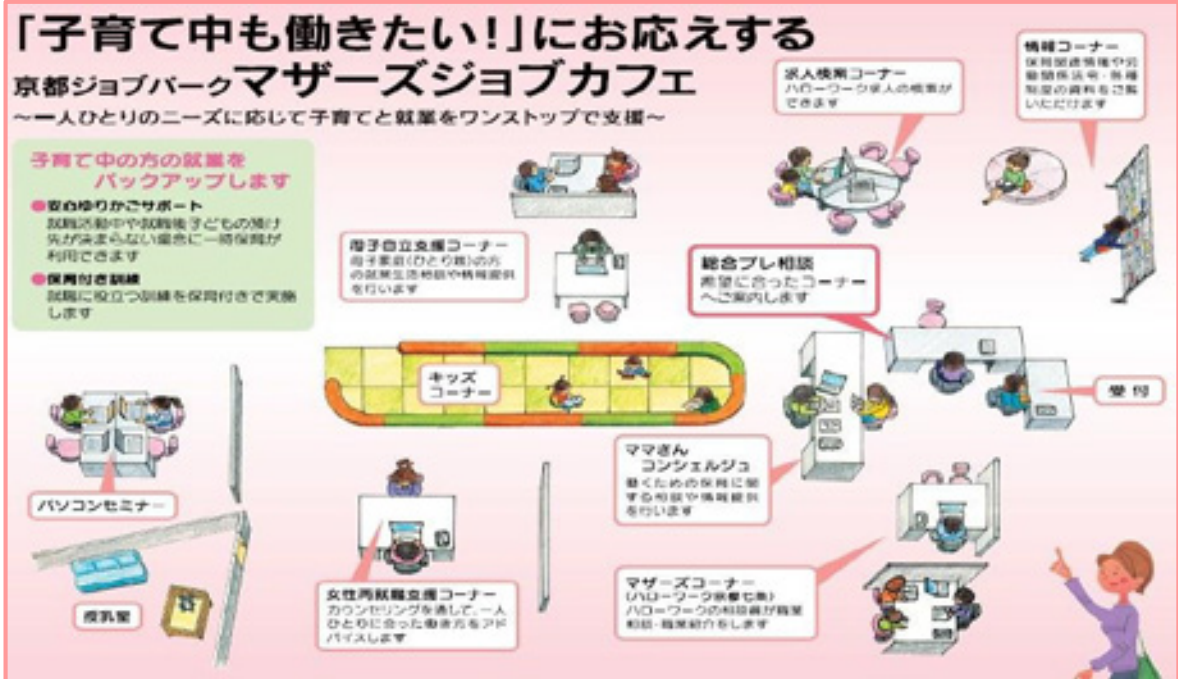
オフィス・スペース (多目的)
 研修スペース・クラフトスペース
 ITスキル研修・モチベーション研修

4. ファボ・ラボスペース

3Dプリンター・レーザーカッター
 ものづくり (試作品、子供のIT教室)



さくらぼ：女性のワーキングサポート (イメージ)



さくらキッズ・サロン

：育児スペースとチャレンジスペース

1. チャレンジスペース

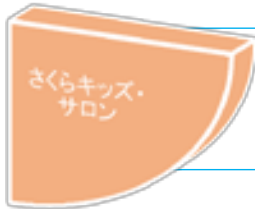
独立体験スペース(場所:賃貸)

* 期間限定で起業のお試しスペース提供

例:北九州のピッコロ3番街



例:北区「ほっこりーの」



さくらキッズ・サロン

：育児スペースとチャレンジスペース

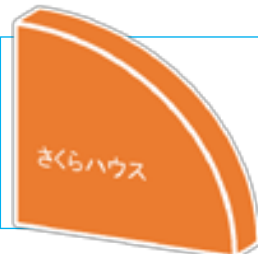
2. 育児スペース

- 一時預かりスペース
- 遊びながら学べるスペース



3. コミュニティ・サロン

- カフェスタイル(ワンコインカフェ)
- レンタルキッチン・イベントスペース
- 販売スペース



さくらハウス

：ファミリー世代と高齢者世代の居住促進

- 2階が住居としてリノベーション
(子育て世代が住める家を提供)
ライフスタイルに合わせて住める
- 多世代が集まれる場所づくり
居住者支援協議会
シングルマザー支援事業
NPO活用:コレクティブハウジング社その他



空き家・空き店舗を活用して女性が住みやすい街に！

実施主体・考慮事項

・住民・委託業者主体

運営方法 * さくらぼ: キッズ・サロン

- ・ 商店街振興の一貫として
地元商店街との共同運営で実施
- ・ 商店街の空き店舗を活用
- ・ 保育・研修施設・ラボ等はNPOと連携

★顕在保育士・看護師の活用

★区内の企業との連携(IT・教育)

・区

さくらぼ

相談施設の運営

運営計画の策定補助

(施設全体のランニングコストの採算性等)

収入: 講習料・レンタル料・保育料

貸店舗料

⇒豊島区の顕在している保育士・看護婦の
ネットワークづくり

★自主運営が基本

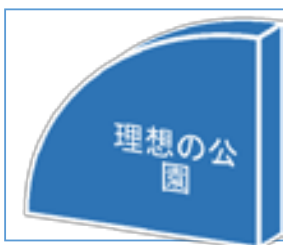
考慮事項

さくらプロジェクトの立ち上げ 実行までのロードマップの作成
責任団体または運営組織の立ち上げ コンサルの必要性 住民説明

◎さくらキッズの運営 民間委託は可能か

◎サロン・研修スペースの運営 業務委託

◎仕事紹介・起業の創業時支援の範囲



住む・育てる・働くができる街のコミュニケーション
の場としての公園

理想の公園

・子供が思いっきり走らせる事の出来る公園

・ファミリーでゆっくり過ごせる公園

・安心で安全な公園

・多世代のコミュニティとの場所としての公園

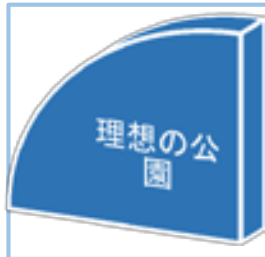
・きれいで、清潔な公園

・防災の場としての公園

・使用者目線の公園(在勤者向け・子育て向け)

・緑の多い公園





理想の公園

～住宅地にあり、緑豊富な、多世代の憩いの場
児童遊園も隣接しており子供のスペースもある～

➤対象：長崎公園、長崎児童遊園・長崎4丁目公園

➤利用者：乳幼児、小学生から高齢者までの広範囲

モデル公園としての条件：

- ①駅から近く、さくらぼプロジェクトとタイアップできる場所
- ②公園敷地面積が大きい
- ③元々ある2つの公園を有効活用する



住民中心の公園管理組織



長崎地区 公園調査 マップ

【調査】

- ◎長崎地区中心に17箇所の公園の現地調査
- ◎公園緑地課ヒヤリング
- ◎長崎地区街頭ヒヤリング

17か所の格付け表
公園報告書作成！

【提案】

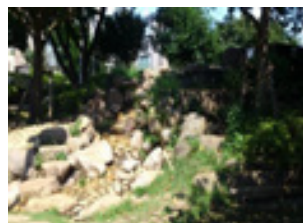
- ⑨長崎公園
- ⑧長崎児童遊園
- ⑩長崎4丁目公園

理想の公園モデル
ケースとして提案！

長崎公園

<改善点>

- ・自転車を置く場所がない。
- ・柵があるため、芝のエリアが利用しにくい。
- ・小川などのせせらぎは、水が流されていない。

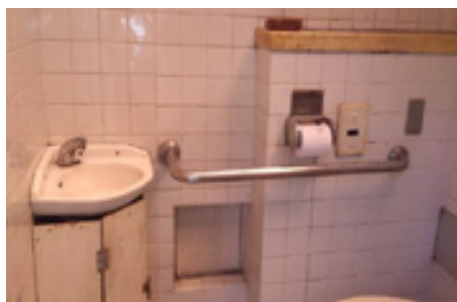


- ・ 防災かまどの設置
- ・ 芝の一部エリアをドッグランにする
- ・ 自転車置き場の設置
- ・ 小川に水を流す(時期・時間を決める)
- ・ 多目的トイレを設置
- ・ ファミリーで花見ができる公園



15

長崎児童遊園



<改善点>

- ・トイレが汚れている。
- ・井戸が枯れている。



- ・ 井戸の復活をする。
- ・ トイレを改修する。
- ・ ミニプレイパークにする



長崎4丁目児童遊園

<改善点>

- ・使用可能なトイレがない(撤去の方針)。
- ・公園の入口横にいつでもゴミが放置されている。
- ・近隣住民からの苦情が多く、注意看板も多い。
- ・小川などのせせらぎは、水が流されていない。
- ・自転車置き場がない。
- ・公園利用者がいない(特に、児童遊園であるのに、子供が遊んでいないのが問題)。

公園として機能しない



ミニ区民農園にする



実施主体・考慮事項

住民主体の協議会

- ・公園運営
- ・利用者協議会の開催
- ・保育園、地元住民、ゆたか苑、ラジオ体操の会のメンバーからなる組織
- ・プレイパークはNPOに運営を任せる

区

- ・公園整備(改修費負担)
- ・5年間の協議会の運営資金
- ・公園協議会運営のサポートと情報提供

考慮事項

- ・地域住民の理解
- ・資金(区に問い合わせ)
- ・地域住民による組織の運営や協議会メンバーの確保
- ・プレイパーク・NPOへの委託
- ・協議会にコンサルタントは配置せず、区の職員と協議会メンバーで運営する

